

中野区長定例記者会見資料

<記者会見項目>

- 認知症高齢者グループホーム入所時PCR検査費用補助事業の実施について

<その他>

- 中野区平和資料展示室の開設及び平和のつどいの実施について

11月22日(日曜日) 午後0時30分～

- 第1回中野和太鼓フェスタ

12月5日(土曜日) 午後2時30分～

- 「中野大好きナカノさん」ファンミーティング「オンラインナカナカ会」

12月12日(土曜日) 第1回 午後1時30分～
第2回 午後3時30分～



東京都の「区市町村との共同による感染拡大防止対策推進事業補助金」を活用した

認知症高齢者グループホーム入所時 PCR検査費用補助事業の実施について

当該事業の実施区 目黒区、葛飾区など

【問合せ】 地域支えあい推進部 介護・高齢者支援課長 葉山
電話 03-3228-8769
【発信者】 企画部 広聴・広報課長 高村
電話 03-3228-8928

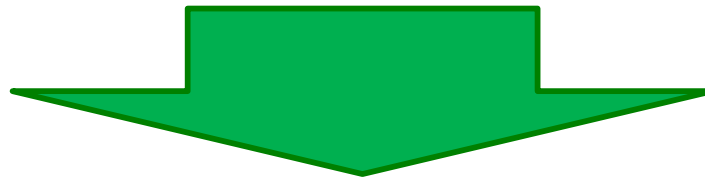
1 入所系施設におけるPCR検査費用等の補助(現状)

▼東京都

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院を対象として、PCR検査などの感染症対策費用の補助を実施している。2021年3月31日までに業務の履行が完了した経費が対象。

▼中野区

入所系施設のうち、東京都の補助対象となっていない認知症高齢者グループホームについて、中野区はPCR検査費用も含め、感染症対策費用補助を実施している。しかし、入所時のPCR検査を実施している認知症高齢者グループホームはほとんど見当たらない。



認知症高齢者グループホームで感染が発生（判明）した場合、その影響は大きく、非常に深刻である。入口対策として、入所時のPCR検査を実施することが有効

2 当補助事業実施の背景・目的

▼認知症高齢者グループホーム施設内で新型コロナウイルスの感染が発生すると、重症化リスクの高い入所者に感染が一気に広がる懸念される。

▼このため、認知症高齢者グループホームでの感染を発生させないことが重要である。

▼よって、入口対策としてPCR検査を実施することが有効かつ必要である。これにより、①～③が実現する。

- ①認知症高齢者グループホームの職員が、入所者に対して安心して支援（サービス）を継続できる。
- ②入所者が安心してサービス（支援）を受けられる。
- ③入所者の家族など関係者が安心してグループホームに預けることができる。

3 当補助事業の内容

▼事業内容

認知症高齢者グループホーム入所時に、入所予定者がPCR検査を受けた場合、その検査費用(4万円上限)をグループホームの運営者(21施設)に助成する。

▼想定件数

50件

▼対象期間

2020年11月1日から2021年3月31日まで

▼実施時期

2020年11月11日から開始

▼助成の流れ【実績に基づく助成】

年度末にグループホームから中野区に交付申請を提出し、中野区が実績等を確認して補助金額を決定し、請求に基づき支払う。

中野区平和資料展示室の開設及び平和のつどいの実施について

中野区平和資料展示室の開設

11月6日(金)、平和の森公園(新井三丁目 37 番 78 号)内の麒麟レモン スポーツセンター(総合体育館)1階に、新しい「中野区平和資料展示室」を開設しました。

【展示内容】

▼パネル・収蔵品展示

「中野の空襲」、「人々の暮らし」、「中野の学童疎開」、「広島・長崎への原爆投下」、「中野区の平和への取組」の 5 つのテーマに係るパネルと収蔵品を展示

▼映像展示

12 名の平和の語り部による証言映像をタッチモニターにより鑑賞

▼収蔵図書

平和に関する書籍(200 冊程度)

▼その他

平和に関する様々なテーマで企画展示を実施

<今後の平和企画展示のスケジュール>

・「中野の戦災」11月6日(金曜日)から11月22日(日曜日)

・「サダコと折り鶴」11月24日(火曜日)から12月6日(日曜日)

・「紛争下を生きる子どもたち」12月9日(水曜日)から12月22日(火曜日)

【開室時間】午前6時45分から午後10時30分まで

【休室日】第 2 月曜日、年末年始



資料室全体



常設パネルと実物資料



平和書籍



実物資料

平和のつどい2020

～戦後 75 年平和への願いを新たに～

中野区は、平和の意義を考える場として、11月22日(日曜日)に「平和のつどい」を開催します。

この「平和のつどい」で、広島市の平和記念公園にある「原爆の子の像」のモデルとなっている佐々木禎子さんの折り鶴が、東京都内の自治体で初めて中野区に貸与されます。

佐々木禎子さんは、広島で2歳のときに被爆し、被爆から10年後に白血病を発症し、闘病中に「生きたい」という願いを込めて鶴を折り続けました。

この禎子さんが闘病中に実際に折ったとされる折り鶴が、期限を定めない形で特定非営利活動法人SADAKO LEGACYより、貸与されます。折り鶴は、中野区平和資料展示室内に11月23日(月曜日)から展示します。

また、当日は、禎子さんの甥にあたる佐々木祐滋氏(シンガーソングライター)が禎子さんをモチーフにした楽曲「INORI」を披露します。



佐々木祐滋氏



貸与される折り鶴

【日時】

2020年11月22日(日曜日) 12時00分開場 12時30分開演

【会場】

なかのZERO 西館小ホール(中野二丁目9番7号)

【実施内容】

▼折り鶴貸与式

- ・「サダコの折り鶴」の実物を中野区長に貸与
- ・楽曲「INORI」演奏

▼講演会

ピースボート共同代表 川崎 哲氏「核兵器をなくすためにあなたができること」

▼映画「母べえ」上映

交流と学びの場

なかのZERO 区民フェス2020秋

区民文化祭

第一回

中野和太鼓フェス



サトノオト

響音



中野打越太鼓



三宅太鼓中野



輝鼓会



どんどこ会

和太鼓 暁



2020年 **12月5日(土)**
開場14:00 開演14:30 17:30終演予定
なかのZERO大ホール

入場無料

※新型コロナウイルス感染防止対策のため座席間隔を空け、座席数を減らして開催させていただきます。

ご挨拶

演奏後、御客様から頂くお言葉で特に多いのが「お腹に響いてくる」という言葉です。
和太鼓の音は耳からだけではなく、音・響を体全体で感じる楽器です。

今回の区民文化祭「中野和太鼓フェスタ」は、中野区で活動する5つの和太鼓団体が出演します。当初、今年の2月末に第1回中野和太鼓フェスタを開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止としました。

その中の企画で和太鼓をもっと身近に感じてもらうと和太鼓のレクチャーやワークショップ等も企画していましたが、今回の中野和太鼓フェスタでは新型コロナ感染予防の観点から全体を縮小し、各団体の演奏のみとさせていただきます。その分各団体、より一層御客様の心と体に響く和太鼓の演奏を披露させていただきます。

また、現在中野から世界へと活躍の場を広げている和太鼓「暁」も出演いたします。
是非お越し頂いて和太鼓の鼓動を感じてください。

中野和太鼓フェスタ実行委員一同御客様のご来場を心よりお待ちしております。

中野和太鼓フェスタ実行委員長 渡辺浩之

新型コロナウイルス感染拡大防止 および感染予防対策について

本公演では、下記の対策をしております。何卒ご理解と、
係員の指示へのご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

会場での取り組み

お客様へのお願い



収容人数を制限し
座席の間隔を
空けています
参加者が多数の場合、入場を
お断りする場合があります



会場入口付近で
検温を実施します
37.5℃以上の発熱がある場合は
ご入場をお断りします
また、感染発生に備えてご連絡先の
記入をお願いしています



マスク着用に
ご協力ください



体調不良の際は
ご来場を
お控えください



会場内の各所に
消毒液を設置
しています



場内の換気・温度は
適正に保たれています
休憩時間中ドアを開放するなど
通常時より換気の促進を強化します



客席内での
私語・会話は
お控えください



公演終了後は
すみやかにご退出・
解散をお願いします



会場スタッフの
体調管理を
強化しています



ソーシャル
ディスタンスの確保



出演者の
出待ち・入待ちは
お断りします
プレゼントもご遠慮ください



会場内での
お食事は
ご遠慮ください
必要最低限の水分補給を除きます

中野大好きナカノさん フォトグラファーを

応募多数につき
第二回追加開催!

募集 します!

大人も、
子どもも、
初心者も。



開催内容/

「中野大好きナカノさん」SNSで、中野の魅力を発信するボランティアフォトグラファーになっていただくための講習会兼、中野を愛する方の交流会です。事前講習として球体関節人形「ちびナカノさん」を貸し出し、撮影した写真をもとに、12月12日に講師と参加者で語り合います。

スペシャルゲスト

- ①人形作家 清水真理さん
- ②中野大好き酒井区長

オンラインナカナカ会

「中野大好きナカノさん」フォトグラファー講習編

with ケンコー・トキナー&フジヤカメラ店

日時 : 12月12日(土) 15:30~17:00(第二回)

料金/人数 : 無料 / 10名(先着)

申込はコチラ▼

申込期間 : 11月17日(火)~11月27日(金)

